

## スタートアップSDGsイノベーショントライアル事業(SIT-K)の創設

成長見込みのあるスタートアップが行う本市を拠点とした実証実験や事業化の取組みに対する成長支援プログラムを産学官金の連携により実施（二つの補助事業から構成）

①実証支援事業	②事業化支援事業
<p><b>実証実験によるビジネスモデルの検証や試作品の改良など</b>に対して、<b>最大250万円の補助</b>の他、<b>実証フィールドの調整や広報支援</b>を実施</p> <p>【目標】 製品・サービスの社会実装やVCからの出資（プレシリーズA調達など）</p> <p>【主な要件】 北九州市内で実証実験を実施 (事業期間中は本市に拠点を設置)</p>	<p><b>製品・サービスの開発や販路拡大などの取組み</b>に対して、<b>最大2千万円の補助</b>の他、<b>地元企業や大学とのマッチングや広報支援</b>を実施</p> <p>【目標】 顧客の獲得（PMFの達成など）やVCからの追加出資（シリーズA調達など）</p> <p>【主な要件】 ○<b>認定VCからの出資</b>（R2.4.1以降の出資） ○<b>本市に拠点を設置</b>（最低3年間）</p>

### 【令和3年度認定VC】 12社 ※認定期間：R5.3月末まで

名称	所在地	名称	所在地
(株)FFGベンチャービジネスパートナーズ	福岡市	DRONE FUND(株)	東京都
ALL STAR SAAS FUND2 GP	東京都	日本ベンチャーキャピタル(株)	東京都
QBキャピタル(株)	福岡市	ひびしんキャピタル(株)	北九州市
GxPartners有限責任事業組合	福岡市	三菱UFJキャピタル(株)	東京都
栖峰投資ワークス(株)	京都市	(株)みらい創造機構	東京都
(株)ドーガン・ベータ	福岡市	山口キャピタル(株)	下関市

### 【令和4年度認定VC】 8社 ※認定期間：R6.3月末まで

名称	所在地	名称	所在地
ANRI(株)	東京都	Gazelle Capital(株)	東京都
AAファンド有限責任事業組合	東京都	(株)先端技術共創機構	東京都
(株)NCBベンチャーキャピタル	福岡市	(株)Deep30	東京都
(株)エフベンチャーズ	東京都	Beyond Next Ventures(株)	東京都

**R4.6.24  
認定!**

**合計20社のVC等が本市のスタートアップ・エコシステムの発展に協力**

## SIT-K採択企業の取組と成果

### ①実証支援事業

**SWAT Mobility Japan(株)**  
(シンガポール発スタートアップ、東京に日本法人)



#### 【取組内容】

独自技術を活用し既存のバス路線データの分析を行い、その分析結果を効率的なダイヤ改正の提案につなげるサービスの検証



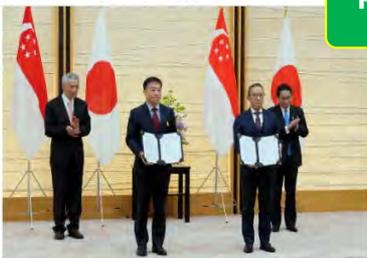
#### 【成果】

- 国内交通事業者から引き合い多数
- シンガポール最大のメディア「ストレーツタイムズ」に実証の取組みが掲載

THE STRAITS TIMES

ASIA

R4.5.26  
掲載!



From left: PM Lee Hsien-Loo, Enterprise Singapore CEO Png Cheng Eon, Japan External Trade Organization president Kazuyuki Yoshida and Japanese Ambassador Fudo Yoshida at the exchange of memorandums of cooperation in Tokyo on May 22, 2022. Photo: AFP

Singapore start-ups like SWAT Mobility, a transport-on-demand service, and Crust Group, which operates electric bread delivery vans on-site, have benefited from existing cooperation between EnterpriseSG and Jetro, which helped open doors with potential partners.

SWAT Mobility took part in a trial in Kitakyushu city in south-western Japan in late 2021, in which it analysed the usage data of public buses in the city and proposed revisions to schedules.

It found that the bus operator could slash travel routes from 40 to just 10, which in turn reduced operational costs and carbon footprint, while increasing bus usage rates of up to 30 per cent.

SWAT Mobility has since entered a long-term contract with Kitakyushu, and is exploring other opportunities, including with the Tokyo Metropolitan Government.

Crust Group, meanwhile, launched its pilot in November last year that was believed using supplies sourced from popular bakery Maison Kayser.

"We are committed to continue pioneering the food recycling movement in Japan, and have big plans to... help more companies minimise their food waste," said Crust Group founder Teruaki Suga.

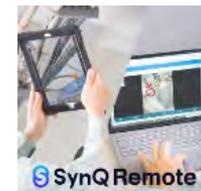
本年5月の岸田首相とシンガポールのリー首相との首脳会談に合わせ、シンガポール企業庁とジェトロが協力覚書を両首相立会いの下で締結。その内容を報じた「ストレーツタイムズ」の記事中に、同社の北九州市での取組みが紹介された（同社はジェトロからの紹介で採択）

### ②事業化支援事業

(株)クアンド (北九州市) QUANDO J-Startup KYUSHU

#### 【取組内容】

製造業やメンテナンス業などの現場向けビデオ通話アプリ「SynQ Remote (シンクリモート)」の開発・展開



#### 【成果】

- 建設・土木部署での試験導入



工事現場におけるオンライン監督や現場・事務所間の打合せ、緊急時における遠隔での現場状況の確認等を行うツールとして導入

- (株)安川電機の産業用ロボットのリモート保守ツールとして導入

R4.6.21  
リリース!



リモートメンテナンスを実現する現場向けビデオ通話アプリ

安川電機  
に導入

産業用ロボットのリモートメンテナンスサービス「コネクトサービス」のツールとして導入

- J-Startup KYUSHUに選定

R4.3  
選定!

## 市内で成長するスタートアップ

### (株)KiQ Robotics株式会社



J-Startup  
KYUSHU

R4.5  
採択!

- ・創業年 2019年4月
- ・代表者 代表取締役 滝本 隆
- ・事業内容  
作業前後の写真登録でプログラミング可能なロボットパッケージ「Quick Factory (クイックファクトリー)」の開発・展開



- NEDOの2022年度「研究開発型スタートアップ支援事業/地域に眠る技術シーズやエネルギー・環境分野の技術シーズ等を活用したスタートアップの事業化促進事業」に採択



助成事業：廃棄物選別作業自動化のためのピッキングロボットシステムの開発

- J-Startup KYUSHUに選定

R4.3  
選定!

### (株)EVモーターズ・ジャパン

- ・創業年 2019年4月
- ・代表者  
代表取締役社長 佐藤 裕之
- ・事業内容  
自社開発したモーター制御システム(アクティブ・インバーター)により、世界最高レベルの低電力化とバッテリーの長寿命化を実現。「性能+コスト優位性」を併せた量産型商用EVのグローバル展開



- 事業拡大に向けて資金調達を加速、メディアへの露出も増え注目集まる

R4に入り  
調達加速!



R4.6.22  
表彰!



第19回九州ニュービジネス大賞を受賞

R5.6月末までに約28億円  
の資金調達を予定

社会課題解決や新規ビジネスの創出を目指し、「自動車の自動運転」「小型無人機」「電波利用」の3分野を対象として、ワンストップで実証をサポート。円滑な実証実験実施のため、関係機関や地元関係者との調整、情報提供等を実施。

## 令和3年度のサポート実績

**相談件数：264件、相談利用団体数：43団体、実証件数：36件**

### 北九州自動運転推進 ネットワークの設立

令和3年6月に地元企業の  
参画、産学連携の推進、新ビ  
ジネスの創出を目的とした  
「北九州自動運転推進ネット  
ワーク」を設立  
(参加団体：13団体)



キックオフミーティングの様子

### ドローンを活用したインフラ 点検実証 (実施企業： 計測検査(株)、九州電力(株))

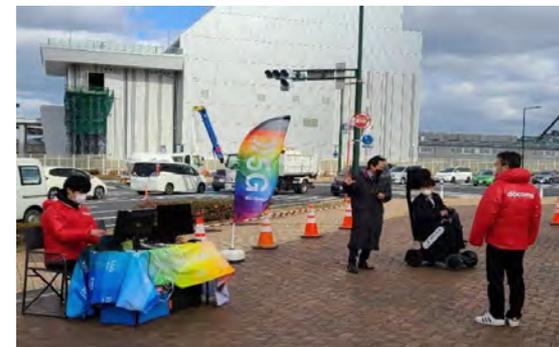
非GPS環境下でも飛行可能  
な全方向衝突回避センサ付き  
ドローンによる、橋梁下部工  
の点検手法確立を目指した実  
証を実施。



橋梁点検実証の様子

### 自動運転モビリティを用いた 5G遠隔操縦 (実施団体：コンフォート デジタルツリズム協議会)

5Gの特徴である大容量・低  
遅延通信を活用した自動運転  
モビリティの遠隔操縦実証と  
オペレータによる見守り「リ  
モート手助け」システムの機  
能実証を実施。



遠隔操縦実証の様子

R4.2  
実施!

R4.1  
実施!

アフターコロナ時代の生活様式、働き方の構築を加速化するうえで、スタートアップ等と連携したDX化の推進を強化

## DX推進プラットフォーム



DXを推進したい市内企業（ユーザー企業）とデジタル化を提案できる企業（ベンダー企業）とをつなぐ場として設立

➡ **現在、プラットフォーム参加企業238社  
(R4.3.31時点)**

## 北九州デジタル化サポートセンター

IT専門家を派遣し、国・県のIT導入補助金の活用支援  
テレワークやWEBを利用した採用活動等の課題解決

- ・ 4回まで無料
- ・ 各社ごとに支援計画を策定

➡ **センター相談件数45件  
専門家派遣（初回面談込み）180回  
(R4.3.31時点)**

## ロボット・DX推進センター

R4.4.1  
オープン!



地域企業の生産性向上や産業の高度化を目的として、地域企業のロボット導入やDX（IoTの導入、業務のデジタル化等）推進をワンストップで支援

## DX推進補助金

DXに関する費用全般が対象  
（ECサイト構築、生産管理システム導入、ペーパーレス化等）

補助率2/3以内、200万円上限

➡ **令和3年度補助件数47件  
採択金額総額 65,039千円**

